

図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋
～図書館情報誌パララ～

P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

盛夏号 2023.8-9
VOL.143
大野城まどかぴあ図書館

暑い夏、みなさんはどのように過ごしますか？アウトドアに役立つ本や、
屋内でのスポーツ観戦など、夏にぴったりの本をご紹介します！



『八月の六日間』

北村 薫／著

KADOKAWA【Fキタ】

仕事や私生活に疲れた主人公は、同僚に誘われ登山を始めることに。山歩きで得る喜びや山の怖さを通して感じることに、出会う人々から日々を生きる活力を貰い、日常の先にある山の魅力に癒されていきます。主人公を通して四季の美しさを感じ、一緒に登山をしているような気分になれます。山好きの方にも、山登りに興味がある方にもおすすめの小説です。



『アウトドア六法』

中島 慶二／ほか監修

山と溪谷社【786ア】

山・川・海だけでなく、公園やキャンプ場などアウトドアを楽しむ場所は様々。“テントはどこでも張っていいの？焚き火はどこでもやっていいの？”など、知っておきたいマナーや場所ごとのルールがQ&A形式になっていて、疑問が解消できるお役立ちな1冊になっています。生き物や自然を保護し事故を防ぐためにも、ルールや法律をしっかり守って夏のアウトドアを楽しみましょう。



この夏、

あなたは どう過ごす？



『涼しい暮らしのアイデア帖』

アспект編集部／編

アспект【U 590ス】

おうちで過ごす時間も多いた夏。竹やガラス素材、緑のカーテンなど見た目から涼を取り入れるのも涼しく暮らすコツだそうです。エアコンを効かせた室内は快適ですが、冷えすぎも体調不良の原因に。

基本的な熱中症対策はもちろん、夏に食べたいさっぱりレシピや寝苦しい夜の過ごし方など、工夫次第で暑い夏を涼しく過ごすアイデアが詰まった1冊です。



『スポーツ観戦を楽しむ本』

成美堂出版編集部／編

成美堂出版【780ス】

春先はWBCで盛り上がりましたが、9月にはフランスでラグビーワールドカップが開幕します！

ルール改正が行われることも多々あるスポーツ界。最近ではテレビ中継でも用語が解説されていますが、あらかじめ知っておくと何倍も楽しめます。スポーツ観戦するにあたって、基本的な試合の流れやルールを知りたい方はぜひ手に取ってみてください。

9月1日は 防災の日

1923年に10万人以上が犠牲になった関東大震災から100年。
この100年で起きた自然災害から私たちは何を学んだでしょうか。



『図説 関東大震災』
太平洋戦争研究会／編
河出書房新社 【210.6ズ】

写真や地図で当時の被害の大きさがよく分かります。
この大震災を皮切りに東京大空襲など幾多の復興を重ね、現在の東京が築かれました。



『今どき防災バイブル』
富川 万美／監修
主婦の友社
【369.34】

「警戒レベルって何?」「地震直後、まずすべきことは?」といった、もしもの時に知っておくべき情報がQ&A形式で分かりやすく解説されています。実際に被災された方が必要に感じた物なども参考に災害に備えましょう!



『もしものに役立つ、いつものモノ選び』
松永 りえ／著
エムディエヌコーポレーション
【369.3マ】

熊本地震を経験した著者が厳選した、特殊な中敷で飛び散ったガラスや釘を踏んでも貫通しない「スリッパ」や簡易トイレにもなる「折りたたみイス」など、普段使いながらも災害時に役立つアイテムや日用品が紹介されています。

ハザードマップを知っていますか?



ハザードマップとは、洪水、土砂災害、地震などの災害危険箇所や避難方法など、災害から身を守るための情報を記載したものです。家や職場など生活範囲で災害が起こりやすい場所はないか事前に確認をしましょう。

ハザードマップは大野城市のホームページで公開、ダウンロードも出来ます。また、図書館内の郷土資料コーナーでも閲覧することができます。



新人職員のつぶやき

今年4月に入った新人職員のフレッシュなつぶやきです♪

公共図書館という場所は私にとって一度は働いてみたい憧れの場所。その中でもまどかぴあは、利用者の時から頼れる優しい場所でもありました。そんな図書館に勤めて一番驚いたことは、利用者の方の読書への熱量です。多くの本が毎日貸出され読まれていることに喜びを感じます。図書館のデジタル化が進んでいる中、今以上に利用しやすい環境になるよう頑張りたいと思います。(T)

まどかぴあ図書館に勤務して数カ月が経ちました。これまで知らなかった世界が広がっており毎日が新鮮です。まだまだ慣れない日々の中で、家族や友人の存在に励まされています。しかし、何より力を頂けるのは利用者の方の皆さまからです。挨拶や温かい言葉を頂くと疲れも吹っ飛ばすようです。今後、皆さまへ司書としてお返しができるよう励んで参ります。(T)

図書特別整理休館のお知らせ

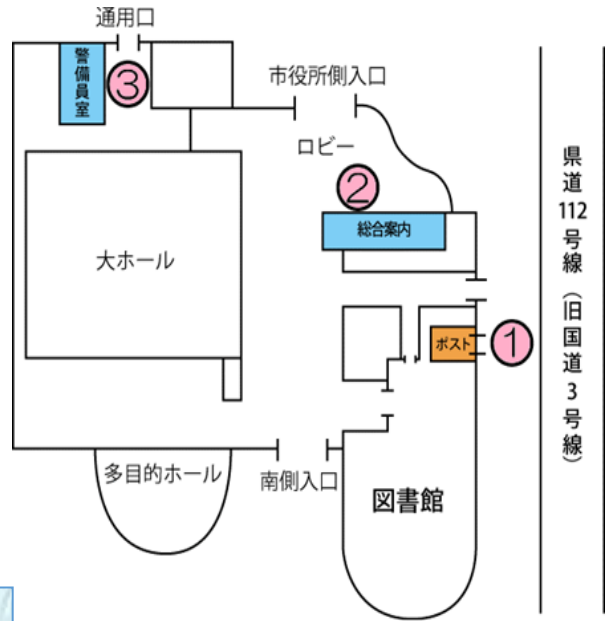


9月13日(水)～20日(水)

上記期間中、まどかぴあ図書館と移動図書館わくわく号は図書特別整理のため休館します

休館中の本の返却はブックポスト(①)をご利用ください。
 ポストは県道側入口横の壁面に投函口があります。
 また、CDの返却は総合案内(②)または警備員室(③)
 をお願いします。

- 市内のコミュニティセンター(中央・南・北・東)に返却ポストを設置しています！
- ※CD・他の図書館から借りている本は入れられませんのでご注意ください。
- 休館に伴い8月30日(水)～9月12日(火)は貸出期間が3週間となります。



休館中は電子図書館をご利用ください！

《対象者》

有効期限内の利用者カードをお持ちの大野城市内に在住
 または通勤・通学の方。

※通勤・通学の方は利用者カードと通勤・通学していることがわかる
 証明書が必要です。

カードをお持ちでない方、またはカードの有効期限が過ぎている方は、
 利用登録・更新の手続きが必要です。

※氏名・住所・生年月日の確認ができる証明書を持って案内カウンターへお越しください。

登録しませんか？



電子図書館サイト



貸出点数:3点まで
 貸出期間:15日間

図書館カレンダー

■ 休館日



8月 August

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月 September

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

としよかんのおはなし会

おひざでだっこ 毎週火曜日

①10:15～10:30 ②10:45～11:00

- ◆ ひよひよのへや(0歳児向け)
- ◆ よちよちのへや(1・2歳児向け)

わくわくおはなし会 毎週土曜日

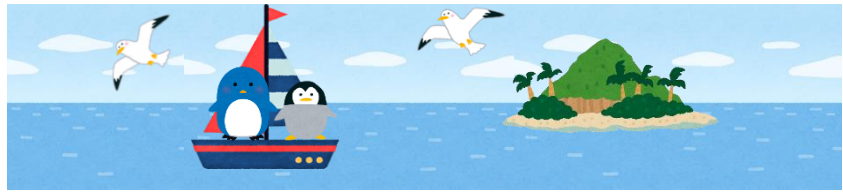
①10:30～11:00 ②11:15～11:45
 幼児～小学生向け

- ひらめきデー
 ①10:30～11:00 ②11:30～12:00

★ 真夏のスペシャルおはなし会
 8/5(土) ※要申込

★ 8/20(日) 親子読書会 ※詳しくは図書館ホームページをご確認ください

お す す め の 本



『書籍修繕という仕事』

ジェヨン／著
牧野 美加／訳
原書房
【0228ジ】

韓国で書籍修繕業を営む店主が心に残ったエピソードを語ったエッセイ。幼い頃から多くの時間を共にした辞典、母の形見のカット図案集、祖母の日記帳や結婚アルバムなど、持ち込まれた依頼はさまざまで、どれもが物語のような素敵なエピソードです。修繕は元の状態に近づけるだけでなく、依頼人とのやりとりで浮かんだイメージから新たな姿に変化することもあります。実際の写真を見ると、本の修理をする仕事というよりも本に新しい命を与える仕事だなと感じます。店主のユーモアを交えた語り心地よく、修繕の裏側を知ることができる興味深い一冊です。(A)

『四月、不浄の塔の下で二人は』

平山 瑞穂／著
中央公論新社
【F75】

行方不明の兄を探し「^{めんわいぢ}免穢地」から旅立った少女、エンノイア。新興宗教団体の集落で生まれ育ち、外の世界を「不浄の地」と教わり隔離されていました。外の世界の決まりごとすらわからない彼女は、事情も聞かずに助けてくれた人たちと生活を始めます。その中で今まで知らなかった感情が芽生え、同時に宗教団体での生活に疑問を持ち始め…。

誰かに相談することができない状況でも、自分のすべきことについて考え続けるエンノイアの姿に心打たれます。ついに兄と再会し、この世界にとどまることを勧められた彼女の選んだ道とは。(H)

『動物行動学者、モモンガに怒られる』

小林 朋道／著
山と溪谷社
【481.7コ】

動物行動学者の著者が独自の視点でヒトと野生動物との在り方を述べたエッセイです。著者は、野生動物の一種類ごとが人間の生命維持装置の部品であり、これらを守ることが自然環境を維持することに繋がるという主張から、人類と野生動物は共存しないといけなると言い切っています。その理由を、モモンガやシカなど 9 種類の動物の行動観察を通して伝えようとしています。

その根底には野生動物はもちろん、ヒトへの愛情や人類への信頼を感じられます。軽妙に語られる動物たちとの思い出は読みやすく、楽しみながら野生動物に詳しくなれます。(F)

ご来館の際は図書を入れるための袋（エコバッグなど）をご持参いただけますよう、ご協力をお願いいたします。



みなさまの作品（イラスト、エッセイ、詩）、書評やパララへの要望など、お寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。
(作品返却、掲載予定のお返事はできません)

せみのこゑも

ゆふだつあとや晴の歌 はれ

新編 日本古典文学全集 72 号より

山岡 やまおか
元隣 げんりん



つどい・ふれあい・はばたく
大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人 大野城まどかぴあ
816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号
TEL 092-586-4010
<http://www.madokapialibrary.jp/>

図書館ホームページはこちら→

